



申請団体名：みはし地域まちづくりネットワーク（防災部会）

令和元年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名

「助けて！」と言える関係をつくる事業～防災意識啓発および技能向上事業～  
その2：底上げ事業（防災訓練事業←講演からの変更）

事業費（予算額）：550,000円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業：500,000円）

P 事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

複数の町内会と防災部会、行政との連携の確認と防災意識の向上

D 事業の概要

相生町2町内会合同避難訓練

- ①相生町2-1、2-2、2-3町内会自主防災組織相生町2-2町内防災会町内住民に避難の呼びかけ、一斉に三階小学校へ避難
- ②みはしネット防災部会員三階小学校で避難者の対応、介護施設からの避難者対応、浜田市からの輸送物資の対応、消防団員と炊き出し訓練の実施
- ③土砂災害についてみはしネット防災部会長が住民に説明
- ④住民みんなでラップを使っておにぎり作り、試食体験
- ⑤浜田市みはしルートによる野原2町内集会所、石見公民館永見分館へ物資の輸送

C 課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

					○				
--	--	--	--	--	---	--	--	--	--

・上記評価の理由

住民、みはしネット防災部会員、行政、消防団との連携が取れた事、避難訓練効果で住民同士のコミュニケーションのきっかけに出来た。

A 事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

避難訓練をみはし地域全体で行える体制づくり、近年多発する災害に備えるため毎年欠かさず実施しなと行けない、重要な事業である。本番を想定した夜間訓練の実施も必要

